

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○3月15日～

米国が追加の財政支援を決めたことと長期金利の上昇が落ち着いてきたことでNYダウがまた史上最高値となっています。リスクオン相場がまだ続きそうです。

コロナ・ショック後の流れは、株高・ドル安でしたが今年になってから円やユーロに対しては、ドル安からドル高へと流れが変わりつつあります。

2月以降のドル/円の上昇は流れの変化ですがこの流れが続くかがポイントに。

<ドル/円>

109円台まで上昇してきましたがこのあたりに週足、月足などの抵抗があるので、反落リスクもあります。109.3円を超えると昨年6月高値の109.8円が目安に。

下値は、108.2円を割り込むと106円台までの調整は想定しておきたいです。

<気になるクロス円>

クロス円も高値更新が続いています。ドル/円の上昇と株価の上昇が追い風になっていることもあり、トレンドが崩れるまでは買い戦略中心で押し目買いを狙いたいです。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

日本では日銀金融政策決定会合、2月全国消費者物価指数、黒田・日銀総裁定例会見などがあります。

米国では3月ニューヨーク連銀製造業景気指数、1月対米証券投資、2月小売売上高、2月鉱工業生産、2月住宅着工件数、FOMC政策金利発表、パウエル・FRB議長定例会見、新規失業保険申請件数、3月フィラデルフィア連銀製造業景気指数、2月景気先行指標総合指数（前月比）などが発表されます。

欧州ではドイツとユーロ圏で3月ZEW景況感調査、ユーロ圏で2月消費者物価指数などがあります。

ほかには、ニュージーランドで10-12月期GDP、英国で政策金利、英中銀資産買取プログラム規模、英中銀金融政策委員会（MPC）議事要旨の発表などがあります。